

Message

西洋から見た東洋、男から見た女、死からみた生命…ベルギーで制作されたオペラ「眠れる美女」は、川端文学が到達したデカダンな官能世界を重層的なスタイルで構成した話題作だ。舞台上に登場するのは歌手と役者とダンサー。ベルギーでの初演スタッフとダンサーの伊藤郁女とともに、日本上演では長塚京三と原田美枝子が登場する。オペラの限界に挑戦するスリリングなプロダクションが幕を開ける。

小田島久恵(音楽・舞踊ライター)

「官能」とは何だろうか？ 既に殆んど日本人にとって、それどころではなくなくなってしまったそれを、五十年前の川端康成が小説にし、七年前にベルギー人が現代オペラにした。完璧な音楽、完璧な演出、完璧な原作。その禍々しく、異様な融合。それが日本に凱旋する。果たしてそこに、完璧な観客を得た、完璧に官能的な公演は現れるのだろうか？

菊地成孔(音楽家/文筆家)

川端康成は生涯、初恋の女性・初代を追い求めた。出世作「伊豆の踊り子」や初期作品や「眠れる美女」は、彼の少女への憧れから生まれたものであり、彼は初代に似た人に失恋して死んだとも言われる。三島由紀夫の代筆説もあるほど、本作の退廃性は魅惑的だ。日本はもちろん、海外でも三回、映画化されている。想い続けた女の幻の様々な変奏だと思えば、このオペラもより深く理解できるだろう。長塚京三さん、原田美枝子さんの出演も楽しみである。

三枝成彰(作曲家)

伊藤郁女ダンスワークショップ

本オペラに、眠れる美女として出演するダンサー・伊藤郁女によるダンスワークショップ。世界的に活躍する伊藤郁女の指導を直接受けることができる貴重な機会です。

◆ワークショップ

日時：9月7日(水)～9日(金)、12日(月)～13日(火)

各日 14:30～18:45(途中休憩あり)

場所：スタジオアーキタンツ

◆成果発表会

日時：9月14日(水) 時間未定

場所：東京文化会館 リハーサル室A

内容：受講生による20分程度のスタジオパフォーマンスを行います。

◆参加料：20,000円(予定)

◆募集定員：20名程度

(ダンス経験者対象・全日程参加可能な方)

映画「眠れる美女」上映会

吉村公三郎監督、新藤兼人脚本により、1968年に公開された映画「眠れる美女」を特別上映します。(35ミリフィルム上映)

日時：11月4日(金) 18:30 開演予定

※本編上映時間は約95分です。

場所：東京都写真美術館 ホール

対象：一般(定員150名)

参加料：未定

※いずれの関連事業とも、応募・参加方法等の詳細は、東京文化会館ホームページでご確認ください。
※その他、ベルギーと日本の交流150年の歴史に関する講座等も開催予定です。

Ticket

一般発売 ▶ 6月4日(土) Sat, 4th June

東京文化会館友の会会員(先行発売) ▶ 5月28日(土)

◆東京文化会館チケットサービス

Tokyo Bunka Kaikan Ticket Service

03-5685-0650

www.t-bunka.jp

◆イープラス <http://eplus.jp/t-bunka/>

◆チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp

◆ローソンチケット 0570-000-407 l-tike.com

◆カンフェティ www.confetti-web.com

0120-240-540(オペレーター対応 平日10:00～18:00)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、内容を変更又は中止する場合がございますので予めご了承ください。
※託児サービス(要予約・有料・12月2日(金)締切)があります。イベント託児・マザーズ 0120-788-222

お問合せ

東京文化会館 事業企画課

〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45

TEL 03-3828-2111(代表) www.t-bunka.jp

@tbunka_official

チケット料金	S席	A席	B席	C席	D席
一般 General	¥13,000	¥10,000	¥8,000	¥5,000	¥3,000
東京文化会館友の会 Members	¥10,400	¥8,000	¥6,400	¥4,000	—
シルバー(65歳以上) Silver	¥11,700	¥9,000	¥7,200	¥4,500	—
ハンディキャップ Handicapped	¥9,800	¥7,500	¥6,000	¥3,800	—
25歳以下 U-25	¥9,100	¥7,000	¥5,600	¥3,500	—

※各種割引は要証明書



- JR上野駅(公園口出口)より徒歩1分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩8分

Organizer : Tokyo Bunka Kaikan (Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture)
Sponsorship : Embassy of Japan in Belgium
Tokyo Bunka Kaikan The Year Partner : Ueno Seiyoken



主催：東京文化会館(公益財団法人東京歴史文化財団) 後援：ベルギー大使館 東京文化会館サ・イヤーパートナー：上野精養軒 助成：文化庁 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、公益財団法人朝日新聞文化財団

川端康成の異色作！ 衝撃のオペラ化！

女の寝姿が、遠い記憶を呼び覚ます。

オペラ 眠れる美女

House of the Sleeping Beauties

東京文化会館開館55周年・日本ベルギー友好150周年記念

2016年12月10日(土)・11日(日) 15:00開演

東京文化会館 大ホール(JR上野駅公園口前)

Tokyo Bunka Kaikan 55th Anniversary & 150 Years of Friendship between Belgium and Japan
Tokyo Bunka Kaikan Main Hall 10, 11, December 2016, 15:00



東京文化会館
Tokyo Bunka Kaikan



CULTURE & TOKYO



オペラ 眠れる美女

House of the Sleeping Beauties

舞台は「すでに男ではなくなった安心できる客」が、

全裸で眠る処女と、一晩ただ添寝をし、

精神的悦楽を味わうという、海辺の近くにある秘密の館。

友人の紹介でこの館を訪れた老人、江口由夫は

ここで「眠れる美女」と出会うのだが・・・。

Story

Concept

年老いた男性が、薬で眠らされた若い女性の温かい体に寄り添い一夜過ごすことができる、奇妙ではかない逸楽の館で起こる江口老人の物語。別れ、老い、死を描いた作品。

このオペラでは、楽器としての歌声が必要不可欠な要素になる。4名の女声コーラスの声を通して、眠る若い女性達の体を描写していく。江口の行動や思考、そしてこの物語の重要な役割を担っている「自然」の描写をソプラノが歌う。江口老人の役をバリトンが演じ、若い女性達に抱く第一印象、そして彼女たちが呼び起こす老人の過去の女たちの思い出を表現する。したがって、「寝室」は歌声及びリズムの空間となる。

江口が館を訪問する度、寝室に入る前に館の女主人と会話をする。この日常的で現実的な会話は男女の俳優によって演じられる。内と外、台詞と歌という相反する特色、激しさ、感情を持つ2つの切ない世界。

マリアンヌ・フォン・ケルホーフェン
(台本/ドラマトルク)

Message

2016年は日本とベルギーの友好150周年を祝う年です。クリス・デフォート、ギー・カシアスというベルギーのトップレベルのオペラ制作者2氏と、日本のノーベル文学賞作家、川端康成の作品との出会いは、まさに両国の祝年に相応しい出来事といえます。この特別な作品の日本公演を企画した東京文化会館にベルギー大使館としても大変感謝しております。150周年の代表的事業であるオペラ「眠れる美女」はまた、記念年の閉幕を飾るすばらしい催しとなるに違いありません。

ギュンテル・スレーワーゲン(駐日ベルギー大使)

The year 2016 is marked by the celebration of 150 years of friendship between Belgium and Japan. What could be more in the spirit of this celebration than the meeting of two top Belgian opera authors, Kris Defoort and Guy Cassiers, with the work of Japanese Nobel-Prize winner Kawabata Yasunari? The Embassy of Belgium is very grateful to Tokyo Bunka Kaikan for taking the initiative to bring this exceptional performance to Japan. The opera will be a flagship event of the celebrations and a wonderful closing for the commemorative year.
Gunther Sleuwegan, Ambassador of Belgium to Japan

Cast & Staff

原作：川端康成「眠れる美女」(1961年 新潮社刊)

作曲：クリス・デフォート

台本：ギー・カシアス／クリス・デフォート
マリアンヌ・フォン・ケルホーフェン

ドラマトルク：マリアンヌ・フォン・ケルホーフェン

指揮：パトリック・ダヴァン

演出：ギー・カシアス

振付：シディ・ラルビ・シェルカウイ

老人(バリトン)：オマール・エイブラヒム

女(ソプラノ)：カトリン・バルツ

老人(俳優)：長塚京三

館の女主人(俳優)：原田美枝子

眠れる美女(ダンサー)：伊藤郁女

眠れる美女たち(コーラス)：原千裕

林よう子

吉村 恵

塩崎めぐみ

管弦楽：東京藝大シンフォニエッタ

美術：エンリコ・パニョーリ／アリエン・クレルコ

照明：エンリコ・パニョーリ

映像：アリエン・クレルコ

衣裳：ティム・ファン・シュテーンベルゲン

舞台監督：菅原多敢弘(サ・スタッフ)

共同制作：LOD(ベルギー)

Based on the novel by Yasunari Kawabata
Music: Kris Defoort
Libretto: Guy Cassiers, Kris Defoort, Marianne Van Kerkhoven
Dramaturgy: Marianne Van Kerkhoven
Conductor: Patrick Davin
Director: Guy Cassiers
Choreographer: Sidi Larbi Cherkaoui
The Old Man: Omar Ebrahim, Baritone
The Women: Katrïen Baerts, Soprano
The Old Man: Kyozo Nagatsuka, Actor
Madam: Mieko Harada, Actress
The Sleeping Beauty: Kaori Ito, Dancer
The Sleeping Beauties: Chihiro Hara, Yoko Hayashi,
Chorus
Megumi Yoshimura, Megumi Shiozaki
Orchestra: Tokyo Geidai Sinfonietta
Set Designer: Enrico Bagnoli & Arjen Klerkx
Lightning Designer: Enrico Bagnoli
Video: Arjen Klerkx
Costume Designer: Tim Van Steenberghe
Stage Director: Takahiro Sugahara(The Staff)
Co-Production: LOD muziektheater



Guy Cassiers

演出・台本：ギー・カシアス

ヨーロッパで最も革新的なシアター・メーカーの一人。アントワープ芸術アカデミーでグラフィックデザインを学んだことが、彼の演出スタイルに大きな影響を与えている。舞台からある程度の距離を常に置くことで、独自の表現方法を創造しており、文学(言葉)と新しいメディア(映像)の融合による、演劇の再定義を試みている。1998年よりthe Ro theatreの芸術監督に就任。また、2006年よりToneelhuisで芸術監督を務める。モネ劇場(ベルギー王立歌劇場)で上演された「The Women Who Walked Into Doors」、やミラノ・スカラ座やベルリン国立歌劇場でワーグナーのリング・チクルスなどオペラ演出も手掛ける。

老人(バリトン)：オマール・エイブラヒム

パートウィッスル作曲「ガウエイン」(ロイヤルオペラハウス)、ピーター・リバソン作曲「ケサル王」(ミュンヘン・ビエンナーレ/タングルウッド)及びステファン・オリバー作曲「美女と野獣」(バーミンガム市オペラツアー)等の数々の現代オペラやコンサートに出演。1996年に上演されたパートウィッスル・フェスティバルで「オルフェウスの仮面」(サウスバンクセンター)に出演し、大成功を収める。リゲティ作曲「ヌヴェル・アヴァンチュール」に出演し、世界各国で上演する。

老人(俳優)：長塚京三

1945年生まれ。早稲田大学文学部演劇科中退。69年渡仏。遊学中に喜劇「パリの中国人」(73年、ジャン・ヤンス監督)で、映画に初出演。75年に帰国後、そのまま俳優に。「理想の上司」に選ばれるなど世代を超えて人気があり、映画、ドラマ、舞台、CM、ナレーションなど活動は多岐にわたる。第2回読売演劇大賞作品賞を受賞した「オレアナ」(94、99年)への出演他、毎日映画コンクール男優主演賞(92年「ザ・中学教師」)、日本アカデミー賞優秀主演男優賞(97年「瀬戸内ムーンライト・セレナーデ」)、ヨコハマ映画祭主演男優賞(02年「笑う蛙」)等、受賞多数。

眠れる美女(ダンサー)：伊藤郁女

5歳よりクラシックバレエを始め、ニューヨーク州立大学パーチェスカレッジへ留学後、立教大学で社会学と教育学を専攻。2003～05年文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。これまでにフィリップ・ドゥクフレ、アンジュラン・プレルジョカージュ、ジェイムズ・ティエレ、シディ・ラルビ・シェルカウイ等の作品に参加し、自作「ノクティルック」[「SOLOS」][「Island of no memories」][「Plexus」]を発表。「ダンストリエンナーレトキョー2012」で上演されたアラン・ブラテル「Out of Context-for Pina」にはダンサーとして参加。カンパニーLes ballets C de la Bでも創作活動を行っている。



Chihiro Hara

眠れる美女たち
原千裕

東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院音楽科オペラ研修所修了。ドイツリートを中心に様々なコンサートに出演。オペラでは、「魔笛」侍女1、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、「利口な女狐の物語」雌鶏ホホルカなど、古典作品から近代作品まで幅広く活躍。これまでに黒川綾子、平松英子、田島茂代に師事。東京室内歌劇場会員。



Yoko Hayashi

眠れる美女たち
林よう子

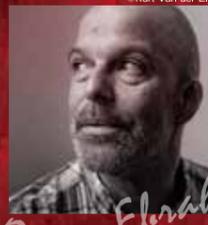
武蔵野音楽大学、同大学大学院修了。二期会オペラ研修所修了。修了時に優秀賞受賞。新国立劇場オペラ研修所修了。平成16年度福井直秋記念奨学生。「フィガロの結婚」でオペラデビュー。新国立劇場オペラ研修所では、「コジ・ファン・トゥッテ」、「カルディヤック」、「魔笛」、「ナクソ島のアリアドネ」に出演。第4回テコロ音楽コンクール第2位、第3回ソプラノベルカントコンクール第3位。二期会会員。



Kris Defoort

作曲・台本：クリス・デフォート

リコーダー、古楽、ジャズ・ピアノ、作曲、即興を学ぶ。その後ニューヨークへ。ジャズ・ピアニストとしての活動を開始。帰国後も卓越したセンスをもったピアニストとしてソロ及び自らのトリオでライブ活動を行うかたわら、LOD(гент)のレジデンスコンポーザーを務めている。現代音楽の分野でもピアノ曲や弦楽四重奏曲などを発表している。さらに、すでに2作のオペラが上演されており、中でも2作目は川端康成の小説「眠れる美女」を原作とした作品で、モネ劇場を始めベルネルクス3国及びドイツなど各国で上演された。



Omar Ebrahim

老人(俳優)：長塚京三

1945年生まれ。早稲田大学文学部演劇科中退。69年渡仏。遊学中に喜劇「パリの中国人」(73年、ジャン・ヤンス監督)で、映画に初出演。75年に帰国後、そのまま俳優に。「理想の上司」に選ばれるなど世代を超えて人気があり、映画、ドラマ、舞台、CM、ナレーションなど活動は多岐にわたる。第2回読売演劇大賞作品賞を受賞した「オレアナ」(94、99年)への出演他、毎日映画コンクール男優主演賞(92年「ザ・中学教師」)、日本アカデミー賞優秀主演男優賞(97年「瀬戸内ムーンライト・セレナーデ」)、ヨコハマ映画祭主演男優賞(02年「笑う蛙」)等、受賞多数。

眠れる美女(ダンサー)：伊藤郁女

5歳よりクラシックバレエを始め、ニューヨーク州立大学パーチェスカレッジへ留学後、立教大学で社会学と教育学を専攻。2003～05年文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。これまでにフィリップ・ドゥクフレ、アンジュラン・プレルジョカージュ、ジェイムズ・ティエレ、シディ・ラルビ・シェルカウイ等の作品に参加し、自作「ノクティルック」[「SOLOS」][「Island of no memories」][「Plexus」]を発表。「ダンストリエンナーレトキョー2012」で上演されたアラン・ブラテル「Out of Context-for Pina」にはダンサーとして参加。カンパニーLes ballets C de la Bでも創作活動を行っている。



Kaori Ito



Patrick Davin

指揮：パトリック・ダヴァン

ビエール・ブーレーズ及びベテル・エトベシュに師事する。クラシック音楽や現代音楽など様々なジャンルの音楽に携わる。また、フィリップ・ボスマンス、ジャクリヌ・フォンティンやヴィンコ・グロボーカルなど様々な現代作曲家新曲の世界初演を指揮する。ドイツ・ツアンマー・フィル、ミュンヘン放送管、シュトゥットガルト放送管、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、フランス国立放送フィル、ベルギー国立管など、数々のオーケストラで指揮。また、王立モネ劇場、バリ・オペラ座、モンテカルロ歌劇場等のオペラハウスにも出演。ミュールズ交響楽団音楽監督及び芸術監督に就任。

女(ソプラノ)：カトリン・バルツ

現在、注目を集めている若手ソプラノ歌手(ベルギー出身)。ラインベルト・デレーヴ、リチャード・エガー、ウラディミール・ユロフスキ、オリヴァー・ナッセンなどの指揮者と共演。オペラ、オラトリオ、現代音楽や室内楽など様々なジャンルで才能を発揮しており、パッサ作曲「クリスマス・オラトリオ」、ベルグ作曲「初期の7つの歌」、ダラピッコラ作曲「アン・マティルド」、「カルメン」ミカエラ役及びコンサートレポードでテオルヴェンディ作曲の新作オペラなどに出演。

館の女主人(俳優)：原田美枝子

東京都出身。1974年、映画「恋は緑の風の中」で主演デビュー。以降、映画、ドラマ、舞台と活躍。主な映画出演作に「大地の子守歌」「青春の殺人者」「乱」「火宅の人」「絵の中のぼくの村」「OUT」「ぼくたちの家族」「蝸ノ記」「世界から猫が消えたなら」など多数。98年、映画「愛を乞うひと」では日本アカデミー賞最優秀主演女優賞。その他、受賞多数。近年の主な舞台出演作に「祈りと怪物〜ウィルヴェルの三姉妹」(蛭川幸雄演出)、「ブエノスアイレス午前零時」(行定勲演出)など。

Tokyo gei dai
sinfonietta

管弦楽：東京藝大シンフォニエッタ

東京藝大シンフォニエッタは、音楽学部2～4年生までの弦・管・打楽器専攻生を主体として編成され、古典から現代までのオーケストラ作品(管弦楽曲・協奏曲・オペラ等)を中心に学び、授業の成果を学内外で発表している。これまでに毎年行われる伊澤修二記念音楽祭や日本国際賞授賞式記念演奏会をはじめ、別府アルゲリッチ音楽祭、栃木音楽祭等に招待され高い評価を得てきた。また、近年では外国人客演指揮者を迎えるの演奏会も積極的に、これまでネルロ・サンティ、ゲンナジ・ロジェストヴェンスキー、クルト・マズア、ハンス＝マルティン・シュナイト、ペーター・チャバ、ドミトリ・シトコヴェツキー、ジョルト・ナジ、ダグラス・ボストックの各氏他との共演を果たした。



Megumi Yoshimura

眠れる美女たち
吉村 恵

昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。故・市川由紀子、五十嵐都子、東原貞彦の各氏に師事。藤原歌劇団に2007年「蝶々夫人」ケイトでデビュー後、2010年「カルメル会修道女の対話」クレール修道女に出演。これまでにオペラでは「修道女アンジェリカ」ドルチーナ、「魔笛」童子Ⅲ、「ラ・チェネントラ」チェネントラ、「椿姫」フローラ等に出演し、いずれも好評を博している。藤原歌劇団団員。



Megumi Shiozaki

眠れる美女たち
塩崎めぐみ

武蔵野音楽大学大学院声楽専攻修了。新国立劇場オペラ研修所第11期生修了。平成23年度文化庁新進芸術家海外研修制度でベルリンへ留学。Opera Classica Europa公演「ヴェルディ作曲オペラ「リゴレット」マッダレーナ役でドイツデビュー。東京二期会オペラ劇場 R.シュトラウス作曲オペラ「ダナーの愛」アルクメーネ役等で出演。日本演奏連盟会員、二期会会員。